

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース

HACE

No.129

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

公益社団法人北海道臨床工学技士会 平成28年度総会終了



総会の様子

去る平成28年6月5日(日)、KKR札幌医療センター 3階 会議室におきまして、平成28年度公益社団法人北海道臨床工学技士会総会が開催されました。

審議事項、報告事項の各議案に関して、委任状による出席者を含め過半数を超えた会員より承認を頂き成立しました。

今総会では長年当会の運営にご尽力いただいた室橋前会長、脇田前副会長、加藤前副会長、石川前常務理事の退任が報告されました。また、新たに内部理事4名、外部理事1名が承認されています。今後の北海道臨床工学技士会のますますの発展のためにも、一層のご尽力をお願い致します。

審議事項

- ・ 第1号 議案平成27年度事業および収支決算報告
- ・ 第2号 議案平成27年度監査報告
- ・ 第3号 第4期役員候補者選挙について
- ・ 第4号 名誉会員について

報告事項

- ・ 平成28年度事業計画報告
- ・ 平成28年度収支予算報告
- ・ 第4期外部理事選出報告



退任される室橋前会長(中央右)、脇田前副会長(中央左)、加藤前副会長(左)、石川前常務理事(右)

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.129

| | |
|---------------------------------|---|
| 公益社団法人北海道臨床工学技士会 平成28年度総会終了 | 1 |
| 平成28年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 新体制で発足 | 2 |
| 新入会 Welcome 交流会終了 | 2 |
| RM ニュース | 3 |
| 頑張れ!フレッシュャーズ | 4 |
| 医療事故情報収集等事業医療安全情報 | 5 |
| 臨床工学技士のためのバスキュラーアクセス日常管理指針について | 6 |
| 6月からの予定表 | 6 |
| 理事会からのお知らせ | 6 |
| 同一施設まとめ郵送のお知らせ | 7 |

平成28年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 新体制で発足

新入会 Welcome 交流会終了

総会に引き続き、平成28年度最初の理事会が開催され、新規役員が決定いたしました。

会 長

大宮 裕樹 (KKR 札幌医療センター)

副会長

寺島 齊 (JCHO 北海道病院)

柴田 晴昭 (萬田記念病院)

橋本 佳苗 (札幌医科大学附属病院)

常務理事

布施 崇宏 (北海道泌尿器科記念病院)

木村 吉治 (旭川リハビリテーション病院)

植村 進 (日鋼記念病院)

日沖 一木 (恵み野病院)

理 事

岩城 全紀(いわき特許事務所 弁理士)

佐藤 陽介(佐藤太勝法律事務所 弁護士)

佐藤 裕二(北海道情報大学医療情報学部
医療情報学科教授)

千葉 卓(北海学園大学 法学部
名誉教授)

橋本 暁佳(札幌医科大学 循環器・腎臓・
代謝内分泌内科学講座准教授)

三田村 好矩(北海道大学名誉教授)

和田 龍彦(北海道大学名誉教授)

あいうえお順

監 事

井関 竹男(北彩都病院)

川端 忠範(札幌経営センター代表 税理士)

顧 問

脇田 邦彦(旭川赤十字病院)

加藤 伸彦(北海道大学病院)

石川 幸広(北彩都病)

佐藤 利勝(石狩病院)

笹 宏行(恵庭クリニック)

名誉会員

真下 泰(JCHO 札幌北辰病院)

室橋 高男(札幌医科大学附属病院)

事務局長

池田 純幸(保坂内科クリニック)



会長賞受賞の卒業生からの様子

総会開催に先駆けて新入会 Welcome 交流会が開催されました。本交流会は今年初めて企画され、養成校を卒業して入会されたばかりの方やそれに近い若手向け講演で、「会長賞受賞卒業生から」と題し、日鋼記念病院の庄司笑香さんと旭川赤十字病院の松本美和さんに働き始めたばかりの若者の思いや現況を語ってもらいました。

「質問&相談コーナー」では6、7人の少人数に分かれグループワーク形式で行われ、先輩方が仕事の悩みや人生などについて優しく話を聞いてくれ、具体的なアドバイスをしてくれました。

本交流会が参加してくれた若手にとって良い経験となり、今後の成長の一助となることを願っています。



質問&相談コーナーの様子

◆RM ニュース◆

<白内障手術でミス、謝罪

度数違うレンズ入れる>

神戸市の病院は29日、兵庫県内に住む白内障の80代女性患者に視力を回復させるための手術で、度数が違うレンズを入れるミスがあったと明らかにした。病院側は女性に謝罪し再手術した。

病院側によると、女性は2015年11月13日、レンズを左目に入れる手術を受け、同月16日に視力を検査したが、想定値と異なっていた。主治医が術前の検査結果や電子カルテを確認し、電子カルテに左右逆の値を入力するミスがあったことが分かった。

女性は同月20日に再手術を受け、右目も27日に手術し既に退院した。

病院側は「今後は電子カルテに検査結果を取り込む。レンズを業者に発注する時や手術時に複数の職員で、値を確認する態勢を整えた」と話した。

2016年3月30日(水) 配信：共同通信社

<病院の院長らを起訴猶予

京都地検 >

京都地検は31日、人工呼吸器のエラーのアラームが鳴っているのに気付かず、患者を死亡させたとして業務上過失致死の疑いで書類送検された京都市右京区の病院の男性院長(69)ら3人を起訴猶予とした。

地検は「慰謝の措置が講じられたことや反省していることを考慮した」としている。

3人は昨年8月4日に入院中だった男性患者＝当時(76)＝が装着していた人工呼吸器のアラーム音に気付かず、適切な処置が遅れ、低酸素脳症により死亡させた疑いで書類送検されていた。

2016年4月1日(金) 配信：共同通信社

<手術中出火、患者重傷

レーザーメス使用>

東京都の大学病院の手術室で今年4月、手術中の患者に掛けられていた布に火がつき、患者が大やけどを負う事故が起きていたことが分かった。当時、レーザーメスを使用しており、警視庁新宿署は業務上過失傷害容疑で医師から事情を聴くなど捜査を進めている。

同署や関係者などによると、4月15日午前10時半ごろ、同病院5階の手術室で、産科・婦人科の医師が30代の女性患者の手術を行っていたところ、女性に掛けていた手術用の布(ドレープ)に火がついた。医師は生理食塩水で消したが、女性は腕や足などにやけどを負った。女性は重傷で今も入院中だが、命に別条はないという。

この手術で医師は、レーザーメスを使用していた。レーザーメスと出火との関係は判明していないが、同署は医師による誤使用や機器の不具合などを視野に入れて原因の解明を進めている。

同病院は患者側に謝罪。東京都や厚生労働省関東信越厚生局に事故を報告し、第三者による調査委員会を設けて原因の調査を始めている。

同病院経営企画・広報室は「調査結果が出た段階で、経緯を公表する方向で準備を進める」としている。

レーザーメスは人工の光であるレーザーを利用する医療機器で、熱の作用により止血をしながら切開することができる。電気メスに比べて切開がスムーズにできるなどの利点があるとされ、皮膚科や外科など幅広い分野で使われている。

同病院のホームページによると、病床数は1015床。高度な医療を提供することで診療報酬の優遇が受けられる「特定機能病院」に指定されている。

2016年5月31日(火) 配信：毎日新聞社

頑張れ！フレッシュヤーズ

このコーナーは、平成27年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成28年3月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業し、現在旭川赤十字病院にて勤務中の松本美和さんです。



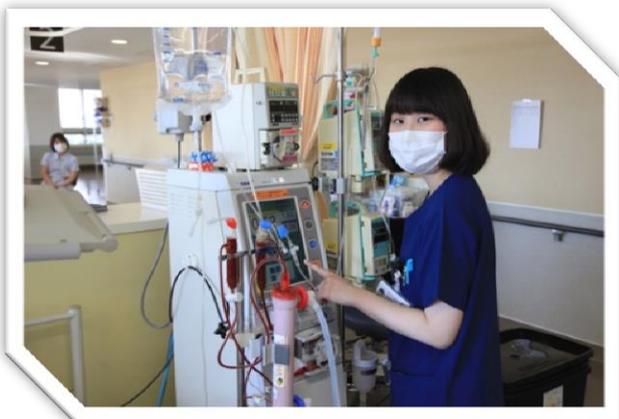
旭川赤十字病院
松本 美和

私は平成28年3月に吉田学園医療歯科専門学校臨床工学科を卒業し、4月から旭川赤十字病院臨床工学部門に勤めています。働き始めて2か月が経とうとしていますが、日々自分の未熟さを痛感する毎日です。慣れない環境で不安と緊張の連続ですが、とても充実した日々を送っています。

現在は、プリセプターの指導のもと透析室業務や病棟巡回の業務に携わっています。主に透析室業務では、プライミング・回路接続・定時のチェック・返血などを行っています。特に抜針や回路

接続など、いつも緊張している私に優しく声をかけてくださったり、時間がかかっても見守ってくださる患者様にとっても感謝しています。これから始まる穿刺業務に向けて、患者様とのコミュニケーションを大切にして信頼関係を築いていきたいと思っています。まだ、一人のできる業務が少なく気持ちばかり焦る毎日ですが少しずつ自分ができることを確実にこなし安全な医療を提供できるように業務に励みたいと思います。

私は将来、循環・代謝・呼吸など様々な分野に携わり、多くの患者様のために働くことが目標です。先輩方のように常に向上心を持ち、何事にも冷静かつ柔軟に対応し、患者様や院内のスタッフの方々から信頼される臨床工学技士を目指しています。また、赤十字の誇りとプライドを持ち院内はもちろん災害医療・救急医療においても活躍できるように日々努力を積み重ねていきたいと思っています。



日本赤十字社救護服姿の松本さん

医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.111 2016年2月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.111 2016年2月

パニック値の緊急連絡の遅れ

検査値が医療機関内で取り決められたパニック値であったにもかかわらず、医師への緊急連絡が遅れた事例が3件報告されています(集計期間:2012年1月1日~2015年12月31日)。この情報は、第42回報告書「個別のテーマの検討状況」(P152)で取り上げた内容を基に作成しました。

パニック値の緊急連絡が医師に伝わらなかったため、患者の治療が遅れた事例が報告されています。

| 検査項目 | 検査値 | 背景 |
|-------|----------|---|
| グルコース | 800mg/dL | ・臨床検査技師は、昼休憩の時間帯で人数が少なかったため余裕がなく、報告を忘れた |
| グルコース | 892mg/dL | ・臨床検査技師は、内科外来に電話したが誰も出ず、電子カルテ上患者の会計が終了していたので報告しなかった |
| カリウム | 6.4mEq/L | ・臨床検査技師は、外来看護師に伝えたが、すでに入院しているため病棟に電話するよう言われ、病棟看護師に伝えた ・病棟看護師は、主治医不在時の連絡方法を知らなかった |

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.111 2016年2月

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.111 2016年2月

「パニック値の緊急連絡の遅れ」

事例1

診察前に実施した血液検査でヘモグロビン値が低下していたため、鉄剤を処方され、患者は帰宅した。診察時、血糖値は検査中と表示されていたが、実際は異常値で再検中であった。患者の血糖値は800mg/dLであったため、本来であればパニック値として検査部より医師に報告するところ。臨床検査技師は昼休憩の時間帯で人数が少なかったため余裕がなく、連絡を忘れた。10日後、患者から倦怠感があると電話があり、医師が前回の検査結果を確認したところ血糖値が800mg/dLであったことが分かり、入院となった。

事例2

外来で採血後、患者は入院した。患者は全身倦怠感があり、血圧80/50mmHg、呼吸促迫状態、SpO₂が99%であることを病棟看護師は確認した。臨床検査技師は血清カリウム値がパニック値(6.4mEq/L)であったため、再検後に外来看護師に報告した。外来看護師より、病棟に直接連絡してほしいと依頼があり、臨床検査技師は病棟の看護師に報告した。病棟看護師は主治医不在時の連絡方法を知らず、パニック値が医師に伝わらなかった。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・検査値がパニック値であった場合の報告手順を院内に周知する。
- ・検査部では、パニック値の連絡を行った際、検査結果、連絡者、連絡先医師名を記録に残す。
- ・主治医不在時の連絡・対応体制を構築し、周知する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(学術研究補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の進捗と総合研修会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の進捗等の詳細については、本事業ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成等における正確性については万全を期しておりますが、その内容をそのままに引用するものではありません。

※この情報は、医療従事者の取組を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)

<http://www.med-safe.jp/>

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.113 2016年4月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.113 2016年4月

中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症

座りで中心静脈カテーテルを抜去したため、血管内に空気が入った事例が3件報告されています(集計期間:2012年1月1日~2016年2月29日)。この情報は、第43回報告書「個別のテーマの検討状況」(P133)で取り上げた内容を基に作成しました。

座りで中心静脈カテーテルを抜去後、空気塞栓症をきたした事例が報告されています。



医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.113 2016年4月

医療事故情報収集等事業

医療安全情報

No.113 2016年4月

「中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症」

事例1

医師は中心静脈カテーテル(ブラッドアクセス)の抜去のため訪室したところ、患者は座っていた。医師は座位で抜去することの危険性を知らず、座位のまま中心静脈カテーテルを抜去した。その後、患者は呼吸困難を生じ、脳梗塞を発症した。カテーテル抜去部から空気血管内に流入したことから空気塞栓症と考えられた。

事例2

研修医は中心静脈カテーテル(ダブルルーメン)を抜去する際、仰臥位またはトレンドレンブルグ位とすることを知らず、患者に座位のまま息止めをせよと指示された。研修医は抜去部を約3分間圧迫後、数分かけて皮膚に貼っていた糸を除去した。その際、患者は気分不良を訴え、意識消失した。CTを撮影したところ、右内頸静脈内に少量のガス像を認め、中心静脈カテーテル抜去後の空気塞栓症と考えられた。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・「中心静脈カテーテル抜去の方法」のマニュアルを作成する。
 - 体位は仰臥位またはトレンドレンブルグ位とする。
 - 吸気後に息を止めてもらいカテーテルを抜去する。
 - 抜去部は5分以上圧迫する。
 - 抜去部は密閉性の高いドレッシング材で覆う。
- ・中心静脈カテーテルの研修会の内容に、抜去時の注意事項を追加する。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(学術研究補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の進捗と総合研修会の専門家の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の進捗等の詳細については、本事業ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。
<http://www.med-safe.jp/>

※この情報の作成にあたり、作成等における正確性については万全を期しておりますが、その内容をそのままに引用するものではありません。

※この情報は、医療従事者の取組を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。

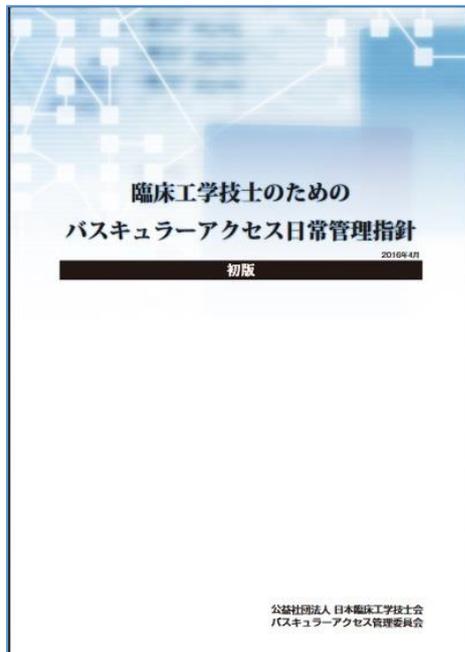
公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-4-17 東洋ビル

電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)

<http://www.med-safe.jp/>

臨床工学技士のためのバスキュラー アクセス日常管理指針について



日々穿刺業務を行っている我々に向けて「臨床工学技士のためのバスキュラーアクセス日常管理指針」が日本臨床工学技士会により策定されました。

本指針ではバスキュラーアクセスへの穿刺業務で、施設ごとに相違があった穿刺血管の解積や、モニタリング・サーベイランス業務での超音波診断装置を用いた検査業務についての注意点が具体的に述べられています。

会員の皆様も本指針を御一読され日常の業務に活用されることをお勧めします。

詳細は日本臨床技士会のホームページ (<http://www.ja-ces.or.jp/ce/>) をご確認ください。

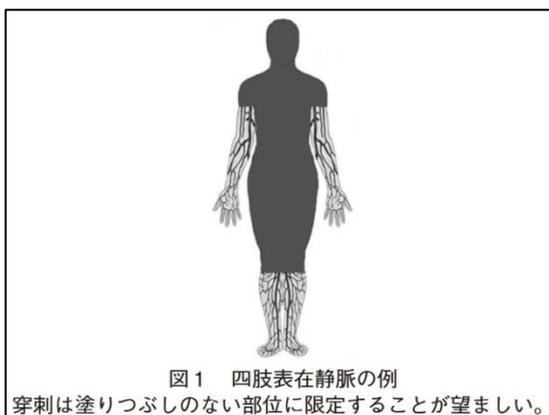


図1 四肢表在静脈の例
穿刺は塗りつぶしのない部位に限定することが望ましい。

四肢の表在静脈への穿刺についての記載

6月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2016年6月19日(日)

「第2回指導者育成実技セミナー」

会場 KKR札幌医療センター 3階 会議室
札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

<http://hcea.umin.ac.jp/>

2016年7月14日(木)～7月17日(日)

「第63回日本不整脈心電学会学術大会」

会場 札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目

<http://pcoworks.jp/jhrs63/>

2016年9月17日(土)・9月18日(日)

「生体医工学シンポジウム2016」

会場 旭川市大雪クリスタルホール 国際会議場
旭川市神楽3条7丁目

<http://jbmes2016.jsmbc.org/>

理事会からのお知らせ

平成28年5月までの理事会からのお知らせ

- ・平成28年度総会議案書について
- ・熊本地震への支援物資について
- ・新入会 Welcome 交流会について
(平成28年6月5日 9時～10時45分)
- ・各委員会の取組みについて(セミナー、学会、講演会、災害対策、広報関連、他)
- ・北海道柔道整復師会主催「いきいき健康フェスト」(平成28年7月3日(日))
広報・公益事業推進委員会にて活動する
- ・北海道医療技術者団体連絡協議会パネル展
(平成28年8月27日(土))
- ・会員メーリングリストの運用について
- ・会費未納者の対応について(再入会者の承認等)

同一施設まとめ郵送のお知らせ

現在正会員の郵送物は全て個別に郵送しております。郵送コスト削減策として8月の技士会ニュースより、同一施設まとめ郵送を実施することになりました。角2封筒1枚に個別包装された郵送物をまとめて入れることにより郵送代が大幅に節約できます。なおご自宅が郵送先の方は今までどおり郵送いたしますが、できる限り各施設への郵送に変更していただけますよう、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111



高リン血症治療剤

処方箋医薬品^(注) 注)注意-医師等の処方箋により使用すること。

薬価基準収載



ピートル[®] チュアブル錠 250mg 500mg



P-TOL[®] Chewable Tab.

スクロオキシ水酸化鉄(sucroferic oxyhydroxide)チュアブル錠

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元  キッセイ薬品工業株式会社

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
<資料請求先> <すり相談センター> 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

PT3011JD
2016年1月作成

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA[®] Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

最新・最先端の医療機器の情報をご提供します。

SHIP HEALTHCARE GROUP



SMC株式会社 札幌メディカルコーポレーション

本社 札幌市白石区本通3丁目北6番18号 ☎ 011-862-4061
函館営業所 ☎ 0138-83-2252 室蘭営業所 ☎ 0143-83-7720
旭川営業所 ☎ 0166-76-1065 北見営業所 ☎ 0157-57-1672

【業務内容】 1. 医療機器販売(循環器、不整脈、心臓外科、ニューロ、体外循環など)
2. 医療業務サポート(中材、SPD、医院開業) 3. その他
※詳細は、当社ホームページをご覧ください。⇒ http://www.ksmc.jp

針刺し防止機構付き透析用留置針 Happycath NEO

- フルカバータイプのセーフティ機能
カテーテル表面の潤滑性向上



メディキット株式会社

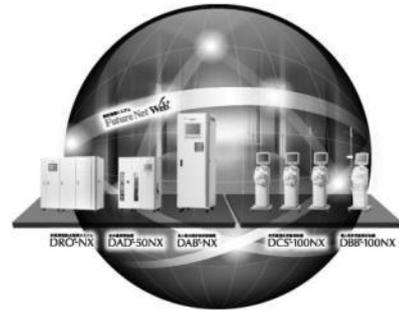
発売元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元: 東野メディキット株式会社 〒883-0082 宮崎県日向市大字白知屋字亀川 17148-6 TEL.0992-53-8000
http://www.medikit.co.jp/
http://www.togomedikit.co.jp/

医療機器認証番号: 21200BZZ00547000
販売名: ハッピーキャス クランプキャスP



NIKKISO Total System NX

安定した治療と、業務の最適化をサポートします。



日機装株式会社

本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL.03-3443-3751 FAX.03-3473-4965



高リン血症治療剤 処方せん医薬品[※] 薬価基準収載

リオナ[®]錠250mg

Riona[®] 一般名: クエン酸第二鉄水和物
注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること



効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

資料請求先
鳥居薬品株式会社 お客様相談室
TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335

販売元
鳥居薬品株式会社
東京都中央区日本橋本町3-4-1

製造販売元
日本たばこ産業株式会社
東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2014年5月作成

EVERY BREATH IS PRECIOUS.

Nellcor™ PM1000N



Puritan Bennett™ 560



販売名 ネルコアレスピラトリーモニタPM1000N
医療機器承認番号 22700BZX00045000
販売名 ビューリタンベネット560
医療機器承認番号 22300BZX00031000

製造販売元
コヴィディエン ジャパン株式会社
RMS (Respiratory & Monitoring Solutions) 事業部
Tel: 0120-998-971
medtronic.co.jp

Medtronic
Further, Together

TORAY
Innovation by Chemistry

東レ独自の膜表面改質技術を採用し、
多様なHDF療法に応えるヘモダイアフィルター

TDF **PV**
HV
MV

販売名: トレスルホンV
一般的名称: 血液透析濾過器
医療機器承認番号: 22700BZX00322000
医療機器区分: 高度管理医療機器

販売業者
東レ・メディカル株式会社 <http://www.toray-medical.com/>

製造販売業者
東レ株式会社

改正医療法
施行規則対応

**ME機器チェックと
機器管理システムが連動!**

日本語ソフトとの連携で、
簡単・効率的にテスト!

院内ME機器チェックとME機器管理システムが連動し、保守・点検時に測定した各種データやレポートを、自動的に電子データにて管理! 同一システム上で精度管理と機器管理が行えます。

機器の運用情報を可視化 オートテスト・自動判定機能
タグを使用し簡単所在管理 テストレポート自動作成・管理

ME機器管理システム
Me-ARC

ETS 株式会社 メッツ TEL (03) 3888-8445
〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7 sales@mets-tokyo.jp www.mets-tokyo.jp

ME機器チェック

AsahiKASEI

ポリスルホン
ヘモダイアフィルタ

ABH Series

実績のあるポリスルホン膜を採用
幅広い4種類の膜面積を揃えました

旭中空糸型血液透析濾過器

ABH-P
中空糸内径と細孔径を最適化
高度管理医療機器
承認番号: 22200BZX00577000

旭化成メディカル株式会社
<http://www.asahikasei-medical.co.jp>
No.2012.5-7470

旭中空糸型ヘモダイアフィルタ

ABH-F
中空糸内径の拡大により血液側圧力損失を低減
高度管理医療機器
承認番号: 22200BZX00696000

持続型赤血球造血刺激因子製剤
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品[※]

薬価基準収載

ミルセラ® 注シリンジ
25 μ g, 50 μ g, 75 μ g, 100 μ g, 150 μ g, 200 μ g, 250 μ g

MIRCERA® Injection Syringe
25 μ g, 50 μ g, 75 μ g, 100 μ g, 150 μ g, 200 μ g, 250 μ g

エポエチンベータヘゴル(遺伝子組換え)注

製造販売元 **中外製薬株式会社** (資料請求先) メディカルインフォメーション部
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1 TEL.0120-189706 FAX.0120-189705

ロシュグループ

※ F.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標
注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照下さい。
<http://www.chugai-pharm.co.jp>

2016年3月作成

あなたの勇気で救える命 ~AED(自動体外式除細動器)~

AED(自動体外式除細動器)は、音声ガイダンス指示に従うだけで、初めての人にも簡単に使えるように設計されています。駅構内、学校、病院、社会福祉法人、商業施設など様々な場所にAEDは設置されています。もしもの時の救える命のために、AEDをご検討の方はお気軽にお問い合わせ下さい。

act 最新医療機器と最新知識の提供を目指す
株式会社アクティブメディカル 代表取締役 山田 誠

〈本社〉〒113-0024 東京都文京区西片1丁目15番15号KDX春日ビル5階
TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

〈支店〉西東京/横浜/千葉/埼玉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路 URL <http://www.act.co.jp/medical/>

AED (自動体外式除細動器)
i-PAD CU-SP1



株式会社 ぼくやく 竹山ホールディングス
生命と健康への貢献
「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。

Medical Support Service Provider

血液浄化
低侵襲機器
内視鏡

「専門領域に特化した支援・サポート」ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。

整形外科
眼科

循環器
画像診断機器
テクニカルサポート

株式会社 竹山
代表取締役 茂野 護
本社 / 〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5
☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

| | | |
|--------------------------|----------------------|---------------------|
| 札幌 中央支店 ☎011-205-8061 | 北支店 ☎011-205-8065 | 新札幌支店 ☎011-861-2223 |
| 大宮支店 ☎011-711-0123 | 札幌支店 ☎011-711-0124 | 市内営業所 ☎011-205-8062 |
| 札幌センター ☎011-205-8063 | 札幌センター ☎011-826-5161 | |
| 道央・道南 青森支店 ☎0143-451221 | 苫小牧支店 ☎0144-53-2101 | 小樽支店 ☎0134-29-4524 |
| 青森支店 ☎0126-25-6992 | 函館支店 ☎0138-83-5000 | |
| 道東・道北 網走支店 ☎0154-25-2241 | 北見支店 ☎0157-31-3224 | 帯広支店 ☎0155-35-5800 |
| 旭川支店 ☎0166-73-3011 | 空知支店 ☎0125-54-3465 | 道北支店 ☎01654-3-9955 |
| 旭川支店 ☎03-3814-0103 | 横浜営業所 ☎045-232-3310 | |

在宅医療の未来へ

呼吸不全に対して多角的なアプローチをご提供し、在宅を中心に呼吸療法をきめ細かくサポートいたします。

先進の医療機器で健やかな呼吸をサポート

CHEST チェスト株式会社

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-11 TEL. (03)3813-7200(代)
札幌 VC 〒001-0020 北海道札幌市北区北20条西3丁目 江洋ビル TEL. (011)756-8585



VIVO 50



血液凝固阻止剤(ヘパリンナトリウム製剤)

ヘパフィールド®

透析用250単位/mLシリンジ 20mL

*注意 - 医師等の処方せんにより使用すること

日本標準商品分類番号 87 3334
薬備基準収載

- 清潔操作を実現
- 薬剤汚染を防止
- 誤投薬を防止
- 調製作業を簡略化
- 充てん操作が不要
- 作業速度が向上

数字と目盛りが見やすい！
内容量が確認しやすい！
より使いやすくなりました。
※製品色は赤紫色から青色に変わりました。

JMS 販売元 株式会社 ジェイ・エム・エス Otsuka 株式会社 大塚製薬工場
広島市中区加古町12番17号 徳島県徳島市撫養町立岩字赤岩115

文献請求先 株式会社ジェイ・エム・エス血液浄化営業部
〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル
TEL : 03-6404-0602

SERVO-U™は、保護換気の効果的な選択肢を幅広く用意しています。いずれも便利で、分かりやすく、そして使いやすく簡単です。つまり、強制換気、サポート換気、非侵襲的換気、自発呼吸トライアル(SBT)中などのあらゆる段階にある、多くの患者が高度な肺保護戦略の恩恵を受けることができます。パワフルな新モデルをぜひお試しください。

NEW 新生児・小児・成人用人工呼吸器 SERVO-U

製造販売承認番号:22600BZX00361000 ※新生児はオプション

FUKUDA DENSHI

本社 / 〒060-0013 北海道札幌市中央区北13条西17丁目1番35号 TEL(011)737-3171(代)
お客様窓口 ☎(03)5802-6600 / 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00
<http://www.fukuda.co.jp/>




777電子北海道販売株式会社

| | |
|--|---|
| ●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL(0166)32-6970(代) | ●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL(0138)55-6097(代) |
| ●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 TEL(0154)39-1088(代) | ●北見出張所 〒090-0048 北海道北見市北8条西1-15 TEL(0157)22-6620(代) |
| ●帯広出張所 〒080-0026 北海道帯広市西16条南1-18-5 TEL(0155)58-1810(代) | |

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当 旭川リハビリテーション病院 臨床機器管理課 木村吉治
北農会 恵み野病院 臨床工学科 日沖一木

編集委員 旭川赤十字病院 臨床工学課 奥山幸典
旭川医療センター 診療統括部 本手 賢
仁友会泌尿器科内科クリニック 臨床工学課 野尻 誠

印刷
前田印刷株式会社
〒078-8233
旭川市豊岡3条6丁目
2番20号
0166-34-0111